さ・て・と

いい子にしてた？
アリス

あらあら
こんなに花汁で
湿らせて

ごめんね
待たせ過ぎたのね

ジャラ…

今日も貴方という
お花を咲かせましょう

さぁ
開いて

見せて

貴方の
美しい
花弁を

カｏｏ

そう・・・

はぁ

はぁ

はぁ

いい子ね
アリス・・・

パカ・・・

おしりを
締めたまま

あっちのお口だけ
欲しい欲しいって

このプラグが
そんなによかった
かしら？

お尻も
しっかり開発
されてしまったのね

すごい
よだれ・・・

物欲しそうな
いやらしい
お口・・・

ねぇ
アリス？

あ・・・

いや・・・

嫌？

ですって？

可愛らしいめしべを
こんなにも
いやらしく
尖らせておいて

あっ

嘘はよくないわよ
アリス

あぁ
ちょっと突いただけで
どんどん溢れてくる

あっ…
あっ…
って

あっ

そこ…

だめ…

あっ

今にも
溺れそう…

そして部屋中に
あなたのメス臭い匂いが
充満していくの…

さぁ

嘘をついた
おしおきよ

お尻を
突き出しなさい

そう
いい子ね

あっ♥

やっ♥

ほらっ

ほらっ

さあっ

反省しなさいっ

あぁあっだめえっ♥

あぁあっ

何かメス臭い汁が飛び散ってるわよ？

アリス

我慢できないのかしら？

いつも言ってるわよね？

許しもなく勝手にイってはダメよ

いやぁよアリス

あっ

だめっ

幽香を置いてそんなにひとりで勝手にイかないで？

幽香・・・っ

あぁもう

どこを突いてもなにか吹き出ちゃう

でちゃうでちゃうでちゃう

アリスったら少しは謹んで？

いやぁっ

ねぇめしべ突かれるの

そんなに気持ちいい？

どんどん膨れ上がって

私を置き去りにして勝手にイキまくって

これもおしおきよ

抜いてあげる

さぁ

これは貴方のおしべかしら？

めしべもしっかり愛撫してあげるからイッてはだめ

そ・・・そんな

だめったらだめ

いやっ♥

こら

アリスったら

ひとつ玉が出るたびに

吹き出して

むっ無理・・よ♥

幽・・・

ああああだめえっ♥

そんな節操のない下半身は

やっぱりおしおき

穴は私が塞いでおくわ

だから吹き出しては

だめ

えっ

あっ♡

ズリ

ズプ

やっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

んあっ♡

あ…♥

はあ はあ はあ はあ

ふふっ♥

どうしたの？
アリス

今日は絶好調じゃない

私も
いつもより
興奮しちゃう

わ…
わかんない…

でもすごく
…

出ちゃう…

ぷるぷる…

出ちゃうわねぇ

その節操の
なくなった
お口

どうしよう
かしら

ぴっ
ぴっ

そうね

お尻を突き出しなさい

アリス

そう

はッ

はッ

はッ

はッ

ぴっ

ぷるっ

ぴっ

いい子ね

ココがゆるゆるになっちゃったのね

あっ

あっあ

あらあら言ってるそばから

だだ洩れて

これじゃまるでパツキンの弱ったゴムホース

ぴくっ

くりくり

しっかり
締めておかないと

あぁあっ

びくっ

ビクッ

ビクッ

びくっ

お花にお水も
あげられないじゃない

ほら
アリス

しっかり
締めて？

お腹に
力を入れて

私の指が抜けないくらいに

ぐぐぐ…

むっ無理よ・・

逆に力が抜け・・・

やっ・・

ぷるぷる

ぴっ

ぴっ

じゃあ動いちゃうわね

ぐぐぐ

あっだめっ

ぐちゅ

ぐぐぐ

ぐちゅ

ぐぐぐ

ぐちゅ

ぐぐぐ

困ったわねぇ…

あらあら
やっぱりパッキンから
どんどん漏れてる

ゆっ
幽香…っ

止め…っ

止まらないのは
貴方のほうよ？

アリス

少し
シコシコして
あげたら

締まる
かしら？

え？

やっ…

いやぁあぁっ

あぁあ

んぁっ

コンコンコンコ

あぁっ
すっごい

ギュウゥゥン

抜けないの
こっちの指

あんっ

アリスの
お尻のお口が
私の指を
離さないの

ニコ
ニコ
ニコ

あぁっ
私っ
うれしいっ

アリスが
こんな
必死に・・・っ

私の指を
掴んで・・・
離さないの・・・っ

ビビビ

シコ
シコ
シコ

ズン

ぎゅんっ

ぎゅんっ

ビクビクッ!!

ぴくっ

ぴくっ

あ

あ

あ

いいわ
アリス

は！！
ぴっ
ぶるるっ
は！！
ぴっ
は！！

は！！
貴方は私にとって
最高の花
ときに静粛に
ときに
熱く激しく
とても
育て甲斐のある
美しき花
は！！
は！！

あんっ
ちゅぱっ

ふふっ
いいわ
その花汁も
全て私が
舐めとって
あげる♥
あ…♥
あ…♥

愛してるわ
アリス♥
さぁ
寝てないで♥
ここからよ？
本番は♥
貴方の本気の
花汁を♥
もっと
見せて…♥
おしまい
んっちょ
くちゅ
あぁ
あっ
あっあ
ズボッ
ズボッ
シコシコ
シコシコ
シコシコ

さ・て・と

いい子にしてた？
アリス

あらあら
こんなに花汁で
湿らせて

ごめんね
待たせ過ぎたのね

ジャラ…

今日も貴方という
お花を咲かせましょう

さぁ
開いて

見せて

貴方の
美しい
花弁を

カｏｏ

はぁ
はぁ
はぁ
ぐぐっ♡
そう・・・
いい子ね
アリス・・・
パチ・・・
おしりを
締めたまま
あっちのお口だけ
欲しい欲しいって
お尻も
しっかり開発
されてしまったのね
お゛っ
お゛っ
お゛…っ♡
このプラグが
そんなによかった
かしら？
すごい
よだれ・・・
ツー・・・♡
物欲しそうな
いやらしい
お口・・・
ぬぷっ
ねぇ
アリス？
あ・・・♡
いや・・・♡
はッ
はッ
はッ

嫌？

ですって？

可愛らしいめしべを
こんなにも
いやらしく
尖らせておいて

あぅ

嘘はよくないわよ
アリス

あぁ
ちょっと突いただけで
どんどん溢れてくる

あっ…
あっ…
って

あっ

そこ…

だめ…

あっあ

今にも
溺れそう…

そして部屋中に
あなたのメス臭い匂いが
充満していくの…

さぁ

嘘をついた
おしおきよ

お尻を
突き出しなさい

そう
いい子ね

やっ

あっ

びくんっ

びくんっ

ほらっ

ほらっ

ぱんっ

ぱんっ

さあっ

反省しなさいっ

ぱんっ

ぱんっ

あぁあっだめえっ

ぜりっ

ぜりっ

あぁあっ

何かメス臭い汁が飛び散ってるわよ？

アリス

あぁあっ

おぉ♡

あぁ♡

我慢できないのかしら？

いつも言ってるわよね？

許しもなく勝手にイってはダメよ

ぴとっ

ぱんっ

ぱんっ

んっあっ

ぜりっ

ぜりっ

んっあっ

いやぁよアリス

あっ

だめっ

幽香を置いてそんなにひとりで勝手にイかないで？

ぴくっ

くりくり

幽香・・・っ

どこを突いてもなにか吹き出ちゃう

あぁもう

でちゃう

でちゃう

でちゃう

アリスったら少しは謹んで？

いやぁっ

ぴくっ

くりくり

ねぇめしべ突かれるの

ぴくっ

くりくり

つん

つん

そんなに気持ちいい？

ぜりぜり

どんどん膨れ上がって

あっ

ぴくっ

ぴくっ

私を置き去りにして勝手にイキまくって

これもおしおきよ

あっ

あぁ

んあ

あぁ

あぁん

あぁ…

くりくりくりくり

抜いてあげる

さぁ

これは貴方のおしべかしら？

めしべもしっかり愛撫しててあげるからイッてはだめ

そ・・・そんな

キュ

こら

アリスったら

ひとつ玉が出るたびに

吹き出して

むっ無理・・よ

幽・・・

だめったらだめ

いやっ♥

ああああっだめえっ♥

そんな節操のない下半身は

やっぱりおしおき

穴は私が塞いでおくわ

だから吹き出しては駄め

えっ

あっ♡

ズリ

ズポッ

やっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

んあっ♡

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ふふっ♥

どうしたの？
アリス

今日は絶好調じゃない

私も
いつもより
興奮しちゃう

あ…♥

はぁ
はぁ
はぁ
はぁ

わ…
わかんない…

でもすごく
…

出ちゃう…

ぷるぷる…

出ちゃうわねぇ

その節操の
なくなった
お口

どうしよう
かしら

ぴっ
ぴっ

そうね

お尻を突き出しなさい

アリス

そう

はッ はッ

はッ

ぴっ

ぷるぷる

ぴっ

いい子ね

ココがゆるゆるになっちゃったのね

あっ

あっあ

あらあら言ってるそばから

だだ洩れて

これじゃまるでパツキンの弱ったゴムホース

しっかり
締めておかないと

あぁあっ

びくっ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

お花にお水も
あげられないじゃない

ほら
アリス

しっかり
締めて？

お腹に
力を入れて

私の指が抜けないくらいに

ぐぐぐ…

むっ無理よ・・

逆に力が抜け・・・

やっ・・

ぴっぴっぴっ

じゃあ動いちゃうわね

ぐぐぐ

あっだめっ

ぐちゅ

ズボッ

これじゃあまた漏れちゃうかも

ぐちゅ

ズボッ

ぐちゅ

ズボッ

んあっ

あっ

ぐちゅ

ズボッ

うっ動かさないで・・・っ

あっ

あぁ・・・っ

あぁんっ

あっ

ぐちゅ

ズボッ

あぁぁぁ

困ったわねぇ…

あらあら
やっぱりパッキンから
どんどん漏れてる

あぁ…

あっ
あぁ…
あぁん

ゆっ
幽香…っ

止め…っ

あぁ…

あぁん

あっ

止まらないのは
貴方のほうよ？

アリス

少し
シコシコして
あげたら

締まる
かしら？

え？

やっ…

いやぁあぁっ

あぁあ

んぁっ

コ コ コ

あぁっ
すっごい

ギュッ

抜けない
こっちの
指

あんっ

アリスの
お尻の
お口が
私の指を
離さない
の

ニコ

いいわアリス
その調子

すごい
締まってる

あぁ♡

締まってるわよ

おぁっ

あぁあっ

おっ♡

おぉ

おぉ

おぉ

おぉ

ぎゅ

ぎゅぎゅぎゅ

あぁもっと
もっと♡

強く
抱き締めてっ♡

ぐぐぐ

あぁっ
私っ
うれしいっ

シコシコシコシ

イク
ぎゅん♡
ぎゅん♡
ぎゅん♡

いいわ
アリス

は！！！

ぴっ

ぶるるっ

は！！！

は！！！

ぴっ

は！！！

貴方は私にとって
最高の花

ときに静粛に

ときに
熱く激しく

とても
育て甲斐のある
美しき花

は！！！

は！！！

あんっ

ふふっ

いいわ
その花汁も
全て私が
舐めとって
あげる♥

あ…♥

あ…♥

んっあっ

愛してるわ
アリス♥

さぁ
寝てないで♥

ここからよ？
本番は♥

貴方の本気の
花汁を♥

もっと
見せて…♥

ジュポッ

ジュポッ

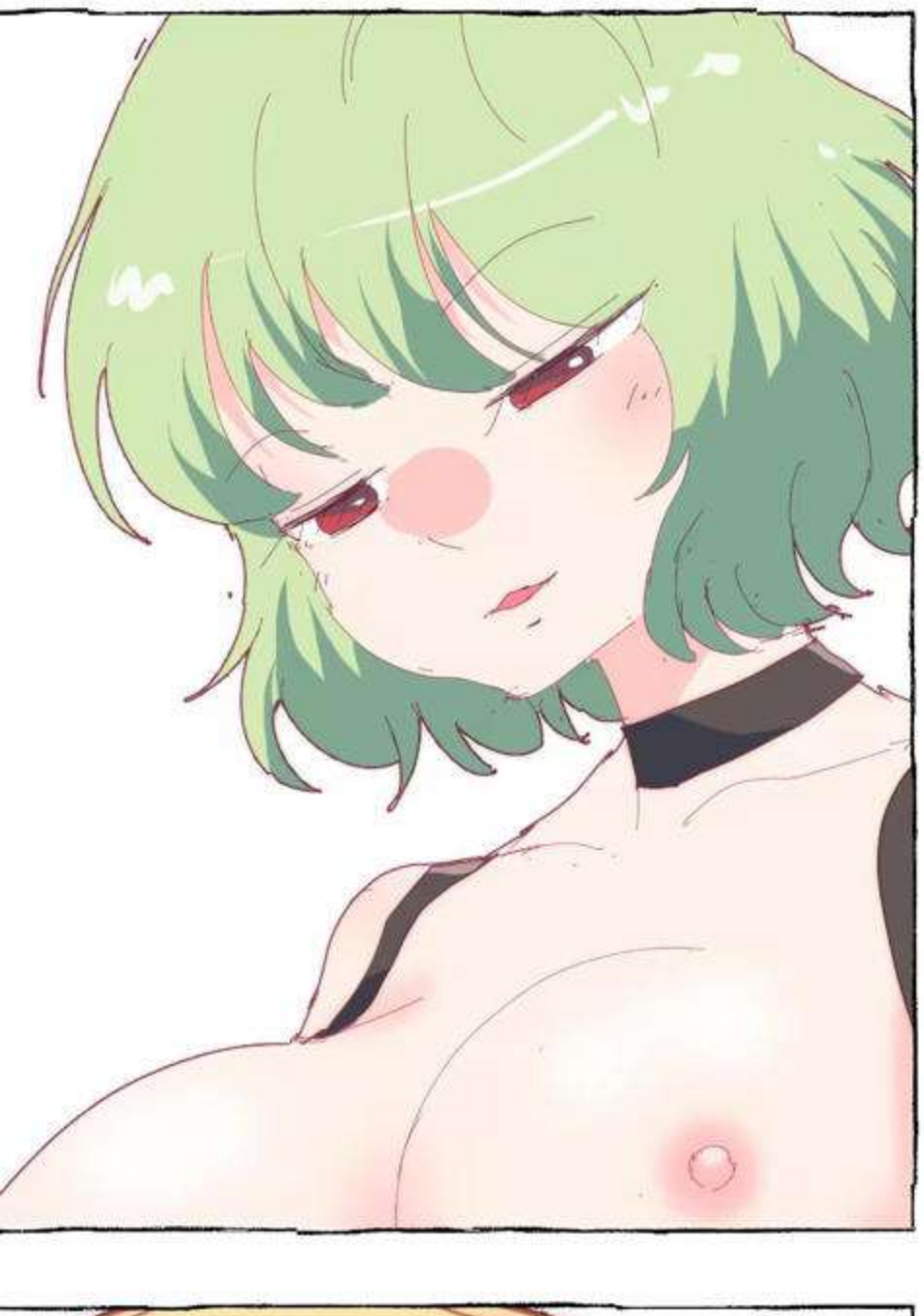
ジュポッ

あぁぁ♥

あっ♥

あっあ♥

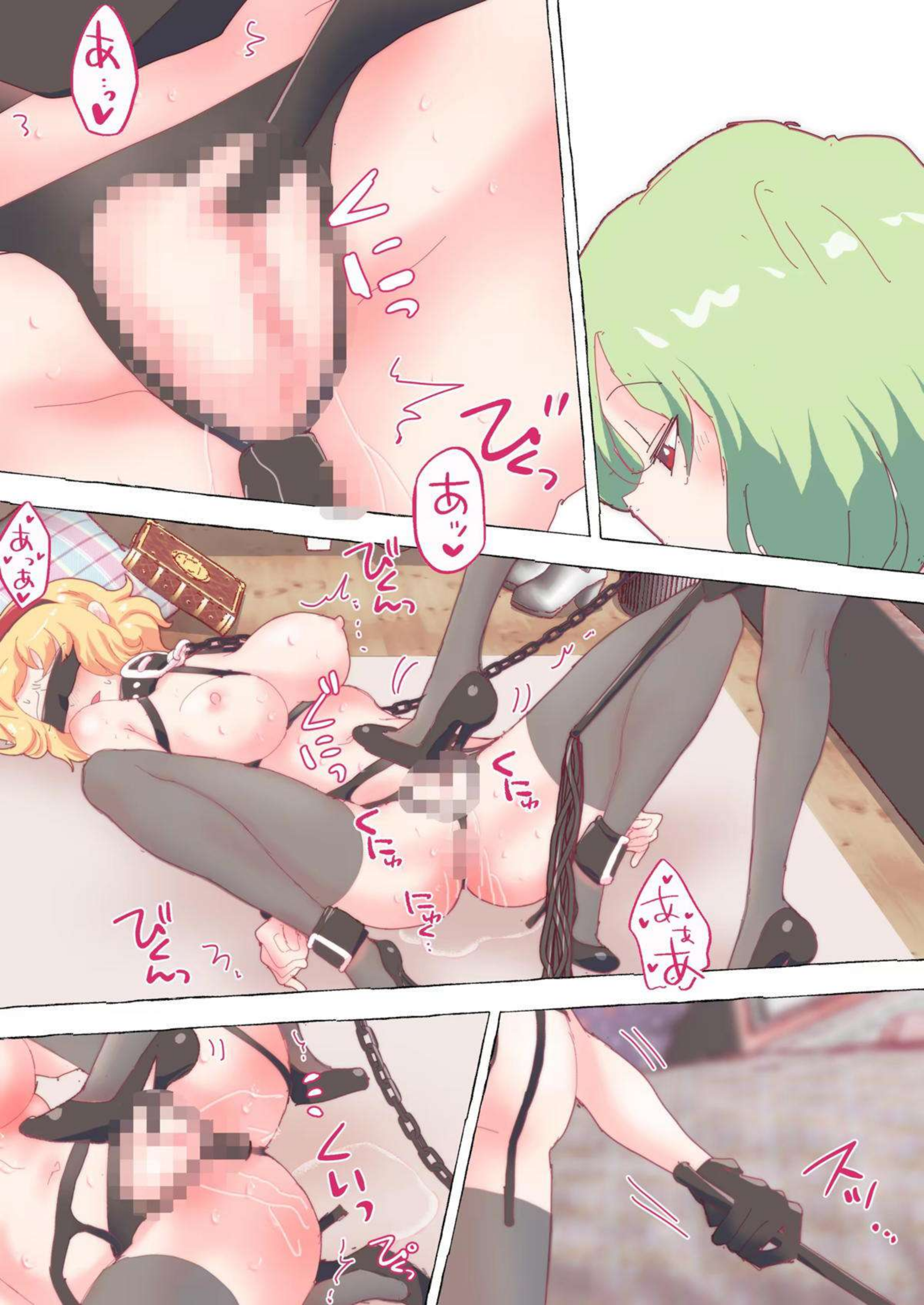
おしまい




シャラ…
カｏｏ



はぁ
はぁ
はぁ
パｻ...
ぴくっ♡
あっ♡
ゴッ!!
ゴッ!!
ゴッ!!
あ...♡
はッ
はッ
はッ
ッ!!♡
ズンッ


あっ
ぴくっ
あッ♥
あっあ♥
びくびく
にゅく…
にゅく
ぴくっ
あぁあ
くいっ
ぴくっ

ぴくぴく

ぴくぴく

ぱんぱんぱんぱん

ぱんぱんぱんぱん

ぱんぱんぱんぱん


ぴくっ
ぴくっ


くりくりくりくり


あっ
ぐりぐりぐりぐり
ぐりぐりぐりぐり
ん…
あ…
あぁん
あぁぁ…
あっ
あっ
あぁぁ…


スポッ♥
くにゅくにゅ
ぷしゅ
キュッ
にゅく…
にゅくにゅく…
くにゅ
ぷしゅ
チュポッ
ぴくっ
くにゅ
くにゅ
ぴくっ
ぴくっ
チュポッ
ぷしゃぁ

あ…♡

はぁ
はぁ
はぁ
はぁ

ぷるぷる…

ぺっ
ぺっ

ぷるぷる…

ズリ
ズリ♡


はッ
はッ
はッ
はッ
あっ
あっあ
ぴっ
ぴっ
ぴっ
ぴっ
ぴっ


ビクン
ビクン
ビクン
ビクン
ビクン

ぷにぷに

ぷにぷに

ぴっ

ぴっ

ぐにゅ

ぐにゅ

ぐにゅ

びくんっ
びくんっ
あっ
あぁ…
あぁん
ズボ
ズボ
ズボ

おぉ
おぉ
んぉっ
コ
コ
コ





イく
ぬぷぬぷ
ぬぷぬぷ
ぬぷぬぷ

は！！！
ぴっ
ぴっ
ぶるるる
は！！！
は！！！
ぴっ
ぴっ
は！！！
は！！！
ぴっ
ぴっ
ぴっ



